

# 社会福祉法人小百合苑

## 令和8年度事業計画書

**所在地** 大阪府門真市古川町7番3号

**理事長** 大西宏幸

**法人理念** こどもの最善の利益を考える 誇りと責任を持って真心保育を実践する  
こどもの成長発達を支える 保育を通して福祉に邁進する  
子育てに関わる社会的役割を果たす

**法人事業** 第二種社会福祉事業

- イ) 放課後児童健全育成事業 門真市立古川橋小学校放課後児童クラブ
- ロ) 一時預かり保育事業 古川園 柳町園
- ハ) 養育支援訪問事業 古川園
- ニ) 幼保連携型認定こども園 古川園 柳町園
- ホ) 小規模保育所 ブリスガーデン(R9年4月開園予定)
- ヘ) 障がい児通所支援事業 ふるかわベース
- ホ) 障がい者相談支援事業 ふるかわベース

## 小百合苑 事業計画

### 人事異動

	古川園	柳町園	古川橋児童クラブ
R8.3.3 退職	倉本 福沢 宮崎 迫田 寺馬	中川、川瀬	
R8.4.1 採用	坪田 長谷川 角田 齋二 末松	赤木、岸川、福垣	
復・休職 異動	森本	池田(復職)	

### 人材確保・人材育成

- ・働くすべての人が幸せな法人を目指す。言葉遣いやマナー、分かりやすく明確に伝える力をつける。保育サービスを提供する側、受ける側の価値観や考え方のギャップを意識し対応する。
- ・新任職員の育成に取り組む。仕事と保育を分けて考えてまずは仕事ができるように育成する。
- ・近隣市の採用条件を踏まえ、法人独自の保育士確保のため奨励制度を準備する。
- ・人材の確保や定着、育成に積極的に取り組み、人を大切にする。働きやすい労働環境の実現。

### 相談・苦情処理

- ・各事業所に解決責任者・受付者を置き、虐待防止委員も兼ね苦情解決の体制を保護者に周知する
- ・保護者の意見を各事業所で公表・謝罪等、迅速に丁寧に対応する。意見に基づき改善する。

	古川園	古川橋小学校児童クラブ	ふるかわベース	柳町園	ブリスガーデン
苦情解決責任者	藤岡里実	松成晋一(古川園)	目加田順平(ベース)	大西宏幸 大西佐知子	
苦情受付者	秋山尚美	宮地律子	丸山佳代	平田玲子	

### 福利厚生

- ・メンタルヘルス、ワクチン費用負担、麻疹・風疹に備える。(抗体検査、予防接種の履歴確認等)
- ・観劇、コストコ会員、食事券など法人で働くモチベーションアップになるプラスαを実施する

### 虐待防止・機関連携

- ・法人職員は児童福祉に関わる職務を自覚し、こどもへの不適切な対応をしない
- ・職員の倫理観向上 不適切な保育について話し合える関係性、風通しの良い施設づくり
- ・虐待防止委員を中心に体制を整え、不適切な養育や虐待の早期発見・防止・連携に努める
- ・こどもを尊敬の対象として見る。こどもの人権擁護のスキルを高める。
- ・市各機関・こども家庭センターと連携し、門真市の抱える子育て事情に対応する

### 危機管理

- ・安全確保計画・事業継続計画策定 こどもの安全について意識と組織対応力を高める。
- ・門真市内の急速な少子化の中、持続可能な法人となるよう園の付加価値を高める。
- ・災害・事件発生等の非常時は行政・警察の指示に従い、待機・避難等対処する。
- ・大規模災害に備え、連絡方法・園児受け渡し方法等を整える。帰宅困難時に備え、一泊分を備蓄。
- ・各機関と連携し、こどもを取り巻く環境、生活の保障、安全を守る。対応スキルを身につける。
- ・浸水想定区域内であることを理解し、非常災害対策計画を見直す。南海トラフ地震に備える。

## 乳幼児保育・教育事業 古川園・柳町園

### 保育方針

一人ひとりのこどもを大切に、明るい笑顔、優しい言葉をモットーに  
家庭的な雰囲気の中で真心のある保育を実践します

### 保育目標

よく見て、よく聞いて、よく考える子 心身共に健やかな子 思いやりのある心豊かな子

### 保育計画

こどもの最善の利益を考える 一人ひとりの個別計画のもとに成長発達を支える

こどもの立場や思いを理解し、楽しい園生活を保障する

叱らない 教える保育、喜びを感じる保育の推進

こどもの人権を守る(いじめ、仲間はずれ、懲戒等はしない、させない)

### 保育サービス

	認定	古川園	柳町園
1号認定	教育時間	9:00～14:00	9:00～14:00
2号認定	短時間	8:30～16:30	8:30～16:30
3号認定	標準時間	7:00～18:00	7:30～18:30
開門時間～閉門時間		7:00～19:00	7:30～19:00

- ・一時保育 6ヶ月以上～就学前 子育て家庭・保護者を支援する保育サービス
- ・障がい児保育 適切な支援が受けられるよう、障がい・生活のしづらさ、困り感を理解
- ・事業の継続 門真市の著しい少子化を理解し、安定した利用者確保に向けて対策を練る。
- ・学校施設関係者評価 評価委員を行事や研修に招き、施設の現況を評価いただく。

中村知宏(古川園保護者)、福田淳二(柳町園保護者)、角咲子(地域・学識)、松野祐美子(地域・学識)

### 職員資質向上

- ・すべての研修費用を負担。資格取得も含めてキャリア形成と学習意欲向上を積極的に支援。
- ・スマイルサポーター・幼児教育アドバイザー養成講座等研修の充実、保育の質の向上を目指す。

### 地域貢献事業

- ・各施設で地域の子育てに関わる社会的役割を果たし、地域貢献および生活困窮支援をする

	古川園	柳町園
園庭開放育児相談	開園日 10:00～13:00	水曜日 10:30～11:30
イベント	親子保育・サロン各月1回程度	水曜日年20回 10:00～11:00
こども食堂	5/9 7/11 9/12 11/14 1/9 3/13	3か月に1回開催
地域貢献支援員	秋山 松成 平井 富永 淡路	大西佐 平田 橋田 古川 眞野
スマイルサポーター	江口 小長谷 森本 福本 田中裕	

- ・誰でも通園制度について、再度検討する。

### 保育内容PS(Planninoft Section) こどもの活動・行事他

- ・乳幼児期の教育施設としてこどもの最善の利益を追求し、保育技術と知識の向上をめざす。
- ・子ども達が成人する未来の社会をイメージし、多様性を認め合い、グローバルな視点を育てる
- ・「生きる力」「社会情動スキル」を伸ばすための保育・教育を考える。言う力、聞く力を育てる
- ・職員は「私語」ではなく「保育」でコミュニケーションや連携をとる。
- ・家庭と共に自己肯定感の向上を目指す。
- ・環境設定、玩具の特性・あそび方・片付け方、異年齢保育、読み聞かせ方法を研究する
- ・小学校との交流や保育園・幼稚園・小学校連携会議に参加する
- ・発達相談・門真市巡回指導・相談支援・保育所等訪問で、個々の発達に合わせた関わりを学ぶ。

### CS(Customer Satisfaction) 保護者・連携

- ・クラス、個人懇談を設け保護者の声を聞く、保護者アンケート結果をもとに計画を立てる。
- ・保護者の負担軽減を考え、保護者からの苦情や要望に対し速やかに対応し公表する

### 危機管理

- ・震度 5 弱の地震発生時には休園。門真市の震災対応の基準が明示されれば準じる。市の災害対策本部が設置されれば連携し対処する。
- ・災害時や園周辺の事件発生時、その翌日等はこどもの安全を最優先に考え、保育に支障がある時は無理な開園はしない。自宅待機等、保護者に判断を求める。
- ・毎月の避難訓練 年 1 回二次避難場所移動訓練 古川園/古川橋小学校 柳町園/速見小学校

### 保健 嘱託医等

内科	歯科	眼科（柳町園のみ）	薬剤師
堺医院(堺昭彦医師)	堤デンタルクリニック(佐原起志子医師)	川上眼科(川上剛医師)	溝端裕巳

- ・感染症対応、医師の意見書、重要事項は門真市公立園の対応に準じる。
- ・感染症予防策について職員指導をする。継続して肝炎ワクチン接種を続ける。厚生労働省発出のガイドラインを基に対応を統一。子ども集団生活の感染防止対策は重篤化を防ぐため取り組む。
- ・家庭と子どもの健康に関する情報共有に努める

### 食育

- ・ウオクニ株式会社に給食業務委託契約継続 人件費・食材高騰により委託費、食事代が上がる。
- ・毎月栄養士と給食会議を実施 安全な食材選び、こどもが満足する給食を目指す。
- ・アレルギー疾患生活管理指導表の提出のもとに対応する。配膳は除去食専用トレー・食器を使用。
- ・誤嚥事故のリスクを見直し、食事中はこどもを見守る
- ・楽しい食育行事・菜園活動を企画する。栽培した野菜でクッキング保育を行う。

### 少子化対策

- ・入園第1希望申込数40%以上を目標にして、情報発信を強化しイメージの定着を図る
- ・子育ての楽しさを SNS にて発信し、子育てに関するイベントを月1～3回開催する
- ・5年かけて段階的に児童の受け入れ人数を減少させて、利用定員を下げる

古川園 事業計画 所在地 門真市古川町7-3 (法人本部と同じ)

園長／藤岡 副園長／松成 主幹保育教諭／秋山 淡路 相談役／大西潤	
常勤保育教諭 23 名	非常勤保育教諭 10 名
0 才 15 名 江口 坪田 東地 早田	久保 保明 田中(美)
1 才 24 名 溝井 尾鳥 村山 河口 角田	廣内 上田(昌)
2 才 27 名 富永 森本 山本 臼池 長谷川	福本(地域)
3 才 32 名 平井 大津 岡本 末松	
4 才 32 名 小長谷 永井 齋二	笠川
5 才 28 名 東 大屋敷	大谷
一時保育	田中(裕) 西元

子育て支援員 羽藤 朝山 辰島 保育補助 山口 高木 小野 笠原 上田(芽) 近藤  
 講師 体操:徳井 英語:作田 草花:こどもみらい 発達相談 心理士:卒田 こどもサポートルーム si-po

**保育変更点**

- ・親子イベント・キッズランチデーなど、子育てについて保護者と共感・語り合う機会を増やす。
- ・妊娠時から学童期まで 100 カ月の育ちを支える。全開園日、園庭を開放し、いつでも相談園を目指す。
- ・デジタル遊び導入 遊び道具としてタブレット導入。遊びの幅を広げる。

**保育内容・研究課題・行事計画**

- ・クラス会議の定着 こどもの主体性を重視した教育・保育、行事の引き算を考える。
- ・年長児の発表会の取り組みを題材に小学校教員へ公開保育を案内。教員と意見交換した
- ・クラスの垣根を超え、古川園全体の保育を考える。まずは4・5オクラスの交流時間を増やす。
- ・2 階ホール遊びの充実 美しい園内環境 遊びを深め、広げるためも整理整頓スキル向上。
- ・こども達の人権・人格・権利を守る権利擁護のスキルを高める。ジェンダー意識を高める。
- ・大人もこどもも「じぶんまる」と自分のことが好きになるような園づくり。
- ・発達支援 児童発達支援施設との連携から保育スキルを高める。
- ・若手育成 若手離職者を出さない。

**安全管理**

- ・防災・避難計画を保育に反映。地域組織とのつながりを高め、家庭の防災教育を発信する。

**施設整備その他**

- ・運動場シェード設置

## 柳町園 事業計画

所在地 大阪府門真市柳町14番10号

園長 1名:大西宏 副園長 1名:大西佐 主幹保育教諭 2名:平田 眞野		
常勤勤務保育教諭 23名		非常勤保育教諭 8名
0歳 15名	川村 篠川 杉本 山下 福垣	小島
1歳 26名	古川 中谷 小島 村田 赤木	安藤 高橋
2歳 28名	橋田 稲垣 池田 宮城 中村	大西 小窪
幼児 102名	森 山口 福島 石川 秋山 水崎 山本 岸川	芝 京本 山之内

フリー・補助 11名 黒田 高田 丸尾 山口 松下 山口 松下 金田 片山 坂口 坂口

講師 2名 徳井(体操) 吉田(こぐまチャイルド)

### 保育変更点

- ・海外留学の児童の受け入れ開始 ノンバーバル異文化交流を行う
- ・0歳児クラス6か月より受け入れ 4月 14名にて新学期を迎える

### 保育内容 子どもの活動他

- ・令和8年スローガン「探求の保育 保育の探求」楽しい保育を探求する
- ・3年目以降の中堅スタッフの積極的な園運営の参画をスタッフ全体で協力して促す
- ・肯定的支援を心がけて、公開保育、園内研修、リーダー・クラス会議、施設見学を行う

### 地域子育て支援 イベント

- ・一時預かり保育(月火木金週4日)、水曜日子育て支援イベント、子ども服マルシェ、子ども食堂

### 施設整備計画

- ・7~8月に園舎外壁塗装工事

### その他

- ・ブランディング 人材確保と人材育成 働き方と意識の改革 休憩時間確保と残業時間削減

## 柳町園ブリスガーデン事業計画

所在地 古川橋駅前タワーマンション内

- ・令和9年4月1日駅前タワーマンションにて再開準備
- ・令和8年秋に工事着工予定

## 青少年健全育成事業 古川橋小学校放課後児童クラブ

**設置目標** 児童に適切な遊びと生活の場を整え、異なった学年による児童の集団活動を推進することにより、放課後における児童の健全育成を図る

### クラブ方針

- ・子ども達が楽しいと思える時間と場所を用意する。
- ・職員が丁寧に学習指導する。静かな落ち着いた雰囲気の中でこどものあそびと基礎学力を補う。

所在地	門真市御堂町 18 番 9 号
定員・クラブ数・最大受入数	80 名・3クラブ・158 名
4 月入会者 要配慮児	90 名 ・ 4 名
大阪府認定放課後児童支援員	主任:宮地 野口 副主任:阪本 那須 支援員:三浦
古川園兼務者 / 補助員	西岡 東 / 野田英 安田 氏丸 奥政 野田奏 宮地心

### 事業内容

- ・事業 18 年目 2025 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日 3 クラブ体制で受託

### クラブ内容・活動・行事

- ・主任が変わり新体制で 2 年目。令和 7 年度を振り返り、新体制保育の定着を図る。
- ・小学校 3 学年が単学級となる見込み。全校生徒が激減している。伴いクラブ在籍数も減少傾向。
- ・子どもを尊敬の対象として見る。こどもの人権擁護のスキルを高める
- ・子どもが主体的に取り組み、体験できる環境を提供し、遊びを通じて成長をサポートする。
- ・しっぽ取りなど全学年参加の遊びを定期的に更新し、異学年交流を深める。
- ・課題ある児童について行政、学校(教諭、支援担)療育施設と共有、連携し発達と家庭を支える。
- ・放課後子ども教室開催
- ・メール配信システムで日々の活動を発信。連絡帳・通信だよりなどで、相談しやすい関係構築。
- ・担当課へ課題申し立てを継続 ①学校共有エリアが大きく収納スペース不足
  - ②緊急時の連絡手段
  - ③宿題対応のため WiFi エリア拡大

### 危機管理・苦情

- ・避難確保計画をもとに大規模災害時は避難所開設も含めて学校と連携する。
- ・備蓄強化。災害時対応のねらいもあり、おやつをストックを充足させ、管理表で確認する。
- ・利用予定児童が気ままに帰宅することのないように、保護者との連携を密にする。
  - 下校方法の把握を徹底(学校集団・児童クラブ集団・個別迎え) 校区を把握し、緊急時に備える。
- ・4・9・1 月避難訓練 避難経路の確認 不審者情報が入れば、学校と連携し付き添い下校。

## 障がい福祉サービス事業　こどもサポート　ふるかわベース

所在地 大阪府門真市御堂町5-22-1A

**事業目的** 利用者及び利用者の保護者の意思、及び、人格を尊重し、障害児及び利用者の立場に立った適切な指定児童発達支援、指定放課後等デイサービス、指定保育所等訪問支援、指定障がい者相談支援事業等の提供を確保することを目的とする。

開所時間 9時00分～18時00分　サービス提供時間 9時30分～17時30分

サービス種別	障がい児相談支援事業	障がい児通所支援事業
提供するサービス	障がい児相談支援	児童発達支援・放課後等デイサービス 保育所等訪問支援
定員	—	10名
管理者／児童発達支援管理 責任者／相談支援専門員	目加田順平	丸山佳代
保育士		阿部利香 上村しおり
児童指導員／ 補助員(運転手)		小川久美子 喜田富美子 三好優子
訪問支援員		藤井(心理士)

### 障がい児相談支援事業

#### 運営方針

利用者等の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者等の選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービス(以下「福祉サービス等」という。)が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行われるものとする。

(1)指定特定相談支援の運営に当たっては、市町村、障害福祉サービス事業者等との連携を図り、地域において必要な社会資源の改善、開発に努めるものとし利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者等の立場に立って、計画作成対象障がい者等に提供される障がい福祉サービス等が特定の種類又は特定の障がい福祉サービス事業を行うものに不当に偏ることのないよう、公平中立に行うものとする。

#### 事業内容

- ・サービス等利用計画の作成
- ・地域の利用者等からの日常生活全般に関する相談

#### 療育活動・行事

- ・地域の中の相談支援事業所としての役割を全うする。
- ・地域課題に対して他の事業者と強い連携をとり、機能強化を行なっていく。
- ・必要な方へ必要な社会資源が行き渡るよう、相談援助を行う。

## 通所支援事業（児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問事業）

### 運営方針

利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、次のとおり適切なサービスの提供に努めるものとする。

- (1) 指定児童発達支援の提供に当たっては、利用者が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう、事業所において、適切かつ効果的な指導訓練を行うものとする。
- (2) 指定放課後等デイサービスの提供に当たっては、利用者が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流が図ることができるよう、事業所において、適切かつ効果的な指導訓練を行うものとする。
- (3) 指定保育所等訪問支援の提供に当たっては、利用者が障がい児以外の児童との集団生活に適応することができるよう、適切かつ効果的な支援を行うものとする。

### 事業内容

- ・個別支援計画の作成
- ・日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、その他必要な支援

### 療育活動・行事

- ・支援スキル向上 それぞれの特性について学びの機会を増やす。
- ・現在の契約者の行政区割合としては門真市 21 人に対し守口市 11 人
- ・家庭との連携を重要視し、親子療育のイベントを定期開催。親同士のつながりの場を作る。
- ・木曜日午前中は施設を開放して、地域の方に遊び場として提供する。
- ・こどもの発達に合わせて「遊び」を通じて、社会性を育む。所属園・校などでの社会スキルの向上を目指し、小集団の療育保育で自信を持てるよう支援する。
- ・ふるかわベースに通うことが他児から羨望の的になるような楽しい療育保育を展開する。
- ・地域との結びつきを重視し、利用者の所属する、園、学校とも連携を深める。
- ・積極的に集団場面である園、学校へ訪問し、利用者理解を深める。

			担当者

(令和 年 月 日)

令和 7 年度次年度資金収支予算書

【 拠点区分 法人本部 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
人件費支出	4,540,000	4,540,000	0	
役員報酬支出	3,980,000	3,980,000	0	
法定福利費支出	560,000	560,000	0	
事務費支出	2,660,000	2,660,000	0	
福利厚生費支出	1,090,000	1,090,000	0	
通信運搬費支出	20,000	20,000	0	
会議費支出	350,000	350,000	0	
広報費支出	670,000	670,000	0	
業務委託費支出	130,000	130,000	0	
手数料支出	40,000	40,000	0	
保険料支出	130,000	130,000	0	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
雑支出(事務)	220,000	220,000	0	
その他の雑支出(事務)	220,000	220,000	0	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>7,200,000</b>	<b>7,200,000</b>	<b>0</b>	
<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>△7,200,000</b>	<b>△7,200,000</b>	<b>0</b>	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
拠点区分間繰入金収入	19,000,000	36,000,000	△17,000,000	
<b>その他の活動収入計(7)</b>	<b>19,000,000</b>	<b>36,000,000</b>	<b>△17,000,000</b>	
拠点区分間繰入金支出	45,300,000	13,000,000	32,300,000	
<b>その他の活動支出計(8)</b>	<b>45,300,000</b>	<b>13,000,000</b>	<b>32,300,000</b>	
<b>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</b>	<b>△26,300,000</b>	<b>23,000,000</b>	<b>△49,300,000</b>	
予備費支出(10)	0	0	0	
<b>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</b>	<b>△33,500,000</b>	<b>15,800,000</b>	<b>△49,300,000</b>	

前期末支払資金残高(12)	70,037,920	54,237,920	15,800,000	
<b>当期末支払資金残高(11)+(12)</b>	<b>36,537,920</b>	<b>70,037,920</b>	<b>△33,500,000</b>	

			担当者

(令和 年 月 日)

令和 7 年度次年度資金収支予算書

【 サービス区分 古川園 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
保育事業収入	298,880,000	300,300,000	△1,420,000	
施設型給付費収入	248,890,000	243,000,000	5,890,000	
施設型給付費収入	228,030,000	225,240,000	2,790,000	
利用者負担金収入	20,860,000	17,760,000	3,100,000	
利用者等利用料収入	6,730,000	6,730,000	0	
利用者等利用料収入(一般)	6,730,000	6,730,000	0	
その他の事業収入	43,260,000	50,570,000	△7,310,000	
補助金事業収入(公費)	40,660,000	47,970,000	△7,310,000	
補助金事業収入(一般)	2,600,000	2,600,000	0	
経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0	
受取利息配当金収入	10,000	10,000	0	
その他の収入	6,440,000	6,440,000	0	
受入研修費収入	50,000	50,000	0	
利用者等外給食費収入	2,090,000	2,090,000	0	
雑収入	4,300,000	4,300,000	0	
雑収入(県共済会退職金分)	250,000	250,000	0	
その他の雑収入	4,050,000	4,050,000	0	
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>305,430,000</b>	<b>306,850,000</b>	<b>△1,420,000</b>	
人件費支出	226,230,000	221,530,000	4,700,000	
職員給料支出	129,020,000	123,470,000	5,550,000	
職員賞与支出	29,230,000	27,340,000	1,890,000	
非常勤職員給与支出	37,870,000	41,190,000	△3,320,000	
退職給付支出	2,650,000	2,650,000	0	
法定福利費支出	27,460,000	26,880,000	580,000	
事業費支出	30,390,000	29,540,000	850,000	
給食費支出	14,450,000	14,250,000	200,000	
保健衛生費支出	350,000	250,000	100,000	
保育材料費支出	7,110,000	6,910,000	200,000	
水道光熱費支出	4,390,000	4,190,000	200,000	
消耗器具備品費支出	3,280,000	3,130,000	150,000	
保険料支出	230,000	230,000	0	
賃借料支出	540,000	540,000	0	
車輛費支出	20,000	20,000	0	
雑支出(事業)	20,000	20,000	0	
事務費支出	36,480,000	30,640,000	5,840,000	
福利厚生費支出	3,280,000	3,280,000	0	
職員被服費支出	920,000	920,000	0	
旅費交通費支出	100,000	100,000	0	
研修研究費支出	770,000	770,000	0	
事務消耗品費支出	210,000	210,000	0	

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 サービス区分 古川園 】  
(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
修繕費支出	1,000,000	1,160,000	△160,000	
通信運搬費支出	1,110,000	1,110,000	0	
会議費支出	30,000	30,000	0	
広報費支出	980,000	980,000	0	
業務委託費支出	16,320,000	16,320,000	0	
手数料支出	370,000	370,000	0	
賃借料支出	50,000	50,000	0	
土地・建物賃借料支出	10,260,000	4,260,000	6,000,000	
租税公課支出	20,000	20,000	0	
保守料支出	290,000	290,000	0	
雑支出(事務)	770,000	770,000	0	
雑支出(県共済会退職金分)	60,000	60,000	0	
その他の雑支出(事務)	710,000	710,000	0	
その他の支出	2,090,000	2,090,000	0	
利用者等外給食費支出	2,090,000	2,090,000	0	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>295,190,000</b>	<b>283,800,000</b>	<b>11,390,000</b>	
<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>10,240,000</b>	<b>23,050,000</b>	<b>△12,810,000</b>	
施設整備等補助金収入	0	640,000	△640,000	
施設整備等補助金収入	0	640,000	△640,000	
<b>施設整備等収入計(4)</b>	<b>0</b>	<b>640,000</b>	<b>△640,000</b>	
固定資産取得支出	13,000,000	5,370,000	7,630,000	
構築物取得支出	10,000,000	0	10,000,000	
器具及び備品取得支出	3,000,000	5,370,000	△2,370,000	
<b>施設整備等支出計(5)</b>	<b>13,000,000</b>	<b>5,370,000</b>	<b>7,630,000</b>	
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>△13,000,000</b>	<b>△4,730,000</b>	<b>△8,270,000</b>	
積立資産取崩収入	10,900,000	900,000	10,000,000	
退職給付引当資産取崩収入	900,000	900,000	0	
備品等購入積立資産取崩収入	10,000,000	0	10,000,000	
<b>その他の活動収入計(7)</b>	<b>10,900,000</b>	<b>900,000</b>	<b>10,000,000</b>	
積立資産支出	1,140,000	1,140,000	0	
退職給付引当資産支出	1,140,000	1,140,000	0	
拠点区分間繰入金支出	7,000,000	18,000,000	△11,000,000	
サービス区分間繰入金支出	0	80,000	△80,000	
<b>その他の活動支出計(8)</b>	<b>8,140,000</b>	<b>19,220,000</b>	<b>△11,080,000</b>	
<b>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</b>	<b>2,760,000</b>	<b>△18,320,000</b>	<b>21,080,000</b>	
予備費支出(10)	0	0	0	
<b>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期末支払資金残高(12)</b>	<b>37,782,064</b>	<b>37,782,064</b>	<b>0</b>	
<b>当期末支払資金残高(11)+(12)</b>	<b>37,782,064</b>	<b>37,782,064</b>	<b>0</b>	

			担当者

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 サービス区分 柳町園 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
保育事業収入	328,130,000	318,600,000	9,530,000	
施設型給付費収入	264,190,000	249,400,000	14,790,000	
施設型給付費収入	244,430,000	230,520,000	13,910,000	
利用者負担金収入	19,760,000	18,880,000	880,000	
利用者等利用料収入	10,460,000	10,460,000	0	
利用者等利用料収入(一般)	10,460,000	10,460,000	0	
その他の事業収入	53,480,000	58,740,000	△5,260,000	
補助金事業収入(公費)	51,760,000	57,020,000	△5,260,000	
補助金事業収入(一般)	1,720,000	1,720,000	0	
受取利息配当金収入	10,000	10,000	0	
その他の収入	7,790,000	7,790,000	0	
受入研修費収入	70,000	70,000	0	
利用者等外給食費収入	2,280,000	2,280,000	0	
雑収入	5,440,000	5,440,000	0	
雑収入(県共済会退職金分)	70,000	70,000	0	
その他の雑収入	5,370,000	5,370,000	0	
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>335,930,000</b>	<b>326,400,000</b>	<b>9,530,000</b>	
人件費支出	237,990,000	224,880,000	13,110,000	
職員給料支出	125,370,000	118,030,000	7,340,000	
職員賞与支出	28,100,000	26,400,000	1,700,000	
非常勤職員給与支出	52,440,000	50,040,000	2,400,000	
退職給付支出	2,230,000	2,230,000	0	
法定福利費支出	29,850,000	28,180,000	1,670,000	
事業費支出	35,750,000	34,950,000	800,000	
給食費支出	15,750,000	15,450,000	300,000	
保健衛生費支出	860,000	760,000	100,000	
保育材料費支出	8,120,000	7,920,000	200,000	
水道光熱費支出	5,320,000	5,220,000	100,000	
消耗器具備品費支出	4,780,000	4,680,000	100,000	
保険料支出	180,000	180,000	0	
賃借料支出	680,000	680,000	0	
雑支出(事業)	60,000	60,000	0	
事務費支出	36,840,000	36,740,000	100,000	
福利厚生費支出	3,640,000	3,540,000	100,000	
職員被服費支出	540,000	540,000	0	
旅費交通費支出	200,000	200,000	0	
研修研究費支出	1,510,000	1,510,000	0	
事務消耗品費支出	390,000	390,000	0	
印刷製本費支出	550,000	550,000	0	
修繕費支出	3,090,000	3,090,000	0	
通信運搬費支出	700,000	700,000	0	
会議費支出	40,000	40,000	0	
広報費支出	520,000	520,000	0	
業務委託費支出	17,340,000	17,340,000	0	
手数料支出	240,000	240,000	0	
賃借料支出	30,000	30,000	0	
土地・建物賃借料支出	5,790,000	5,790,000	0	
租税公課支出	190,000	190,000	0	
保守料支出	490,000	490,000	0	
雑支出(事務)	1,580,000	1,580,000	0	
雑支出(県共済会退職金分)	170,000	170,000	0	

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 サービス区分 柳町園 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
その他の雑支出 (事務)	1,410,000	1,410,000	0	
支払利息支出	140,000	140,000	0	
その他の支出	2,280,000	2,280,000	0	
利用者等外給食費支出	2,280,000	2,280,000	0	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>313,000,000</b>	<b>298,990,000</b>	<b>14,010,000</b>	
<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>22,930,000</b>	<b>27,410,000</b>	<b>△4,480,000</b>	
<b>施設整備等収入計(4)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
設備資金借入金元金償還支出	4,190,000	4,190,000	0	
固定資産取得支出	23,000,000	5,480,000	17,520,000	
建物取得支出	20,000,000	0	20,000,000	
器具及び備品取得支出	3,000,000	5,480,000	△2,480,000	
<b>施設整備等支出計(5)</b>	<b>27,190,000</b>	<b>9,670,000</b>	<b>17,520,000</b>	
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>△27,190,000</b>	<b>△9,670,000</b>	<b>△17,520,000</b>	
積立資産取崩収入	10,570,000	570,000	10,000,000	
退職給付引当資産取崩収入	570,000	570,000	0	
施設・設備整備積立資産取崩収入	10,000,000	0	10,000,000	
<b>その他の活動収入計(7)</b>	<b>10,570,000</b>	<b>570,000</b>	<b>10,000,000</b>	
積立資産支出	1,310,000	1,310,000	0	
退職給付引当資産支出	1,310,000	1,310,000	0	
拠点区分間繰入金支出	5,000,000	17,000,000	△12,000,000	
<b>その他の活動支出計(8)</b>	<b>6,310,000</b>	<b>18,310,000</b>	<b>△12,000,000</b>	
<b>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</b>	<b>4,260,000</b>	<b>△17,740,000</b>	<b>22,000,000</b>	
予備費支出(10)	0	0	0	
<b>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期末支払資金残高(12)</b>	<b>38,020,060</b>	<b>38,020,060</b>	<b>0</b>	
<b>当期末支払資金残高(11)+(12)</b>	<b>38,020,060</b>	<b>38,020,060</b>	<b>0</b>	

			担当者

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 サービス区分 古川橋小学校放課後児童クラブ 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
保育事業収入	27,950,000	27,030,000	920,000	
その他の事業収入	27,950,000	27,030,000	920,000	
補助金事業収入(公費)	870,000	1,170,000	△300,000	
受託事業収入(公費)	27,070,000	25,850,000	1,220,000	
受託事業収入(公費)委託料	26,720,000	25,500,000	1,220,000	
受託事業収入(公費)その他	350,000	350,000	0	
受託事業収入(一般)	10,000	10,000	0	
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>27,950,000</b>	<b>27,030,000</b>	<b>920,000</b>	
人件費支出	24,030,000	23,290,000	740,000	
職員給料支出	0	1,260,000	△1,260,000	
職員賞与支出	0	750,000	△750,000	
非常勤職員給与支出	21,000,000	18,360,000	2,640,000	
退職給付支出	50,000	50,000	0	
法定福利費支出	2,980,000	2,870,000	110,000	
事業費支出	2,400,000	2,400,000	0	
給食費支出	580,000	580,000	0	
保健衛生費支出	110,000	110,000	0	
保育材料費支出	590,000	590,000	0	
消耗器具備品費支出	780,000	780,000	0	
保険料支出	10,000	10,000	0	
賃借料支出	330,000	330,000	0	
事務費支出	1,220,000	1,220,000	0	
福利厚生費支出	230,000	230,000	0	
職員被服費支出	100,000	100,000	0	
研修研究費支出	20,000	20,000	0	
事務消耗品費支出	170,000	170,000	0	
通信運搬費支出	260,000	260,000	0	
手数料支出	430,000	430,000	0	
雑支出(事務)	10,000	10,000	0	
その他の雑支出(事務)	10,000	10,000	0	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>27,650,000</b>	<b>26,910,000</b>	<b>740,000</b>	
<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>300,000</b>	<b>120,000</b>	<b>180,000</b>	
<b>施設整備等収入計(4)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
固定資産取得支出	300,000	200,000	100,000	
器具及び備品取得支出	300,000	200,000	100,000	
<b>施設整備等支出計(5)</b>	<b>300,000</b>	<b>200,000</b>	<b>100,000</b>	
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>△300,000</b>	<b>△200,000</b>	<b>△100,000</b>	
サービス区分間繰入金収入	0	80,000	△80,000	

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 サービス区分 古川橋小学校放課後児童クラブ 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
その他の活動収入計(7)	0	80,000	△80,000	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	80,000	△80,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	

前期末支払資金残高(12)	5,110,809	5,110,809	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,110,809	5,110,809	0	

			担当者

令和 7 年度次年度資金収支予算書

【 サービス区分 ブリスガーデン 】

(単位: 円)

(令和 年 月 日)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事務費支出	1,070,000	0	1,070,000	
土地・建物賃借料支出	1,070,000	0	1,070,000	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>1,070,000</b>	<b>0</b>	<b>1,070,000</b>	
<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>△1,070,000</b>	<b>0</b>	<b>△1,070,000</b>	
<b>施設整備等収入計(4)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
固定資産取得支出	44,230,000	0	44,230,000	
建物取得支出	38,000,000	0	38,000,000	
構築物取得支出	1,000,000	0	1,000,000	
器具及び備品取得支出	1,000,000	0	1,000,000	
差入保証金差入支出	4,230,000	0	4,230,000	
<b>施設整備等支出計(5)</b>	<b>44,230,000</b>	<b>0</b>	<b>44,230,000</b>	
<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>△44,230,000</b>	<b>0</b>	<b>△44,230,000</b>	
拠点区分間繰入金収入	45,300,000	0	45,300,000	
<b>その他の活動収入計(7)</b>	<b>45,300,000</b>	<b>0</b>	<b>45,300,000</b>	
<b>その他の活動支出計(8)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</b>	<b>45,300,000</b>	<b>0</b>	<b>45,300,000</b>	
予備費支出(10)	0	0	0	
<b>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期末支払資金残高(12)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期末支払資金残高(11)+(12)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

			担当者

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 拠点区分 こどもサポート ふるかわベース 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	34,099,000	25,170,000	8,929,000	
障害児施設給付費収入	33,818,000	24,970,000	8,848,000	
障害児通所給付費収入	32,587,000	24,970,000	7,617,000	
障害児相談支援給付費収入	1,231,000	0	1,231,000	
利用者負担金収入	281,000	150,000	131,000	
その他の事業収入	0	50,000	△50,000	
補助金事業収入(公費)	0	50,000	△50,000	
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>34,099,000</b>	<b>25,170,000</b>	<b>8,929,000</b>	
人件費支出	20,010,000	17,924,000	2,086,000	
職員給料支出	13,652,000	13,481,000	171,000	
職員賞与支出	2,462,000	2,211,000	251,000	
非常勤職員給与支出	1,402,000	0	1,402,000	
退職給付支出	192,000	191,000	1,000	
法定福利費支出	2,302,000	2,041,000	261,000	
事業費支出	2,257,000	1,848,000	409,000	
給食費支出	102,000	21,000	81,000	
保健衛生費支出	102,000	21,000	81,000	
保育材料費支出	202,000	151,000	51,000	
水道光熱費支出	202,000	171,000	31,000	
消耗器具備品費支出	913,000	911,000	2,000	
保険料支出	232,000	231,000	1,000	
賃借料支出	402,000	301,000	101,000	
車輛費支出	102,000	41,000	61,000	
事務費支出	4,032,000	4,422,000	△390,000	
福利厚生費支出	82,000	41,000	41,000	
職員被服費支出	302,000	271,000	31,000	
旅費交通費支出	12,000	11,000	1,000	
研修研究費支出	192,000	191,000	1,000	
事務消耗品費支出	222,000	221,000	1,000	
通信運搬費支出	271,000	751,000	△480,000	
広報費支出	31,000	31,000	0	
業務委託費支出	202,000	191,000	11,000	
手数料支出	42,000	41,000	1,000	
土地・建物賃借料支出	2,642,000	2,641,000	1,000	
租税公課支出	12,000	11,000	1,000	
雑支出(事務)	22,000	21,000	1,000	
その他の雑支出(事務)	22,000	21,000	1,000	
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>26,299,000</b>	<b>24,194,000</b>	<b>2,105,000</b>	

令和 7 年度次年度資金収支予算書

(令和 年 月 日)

【 拠点区分 こどもサポート ふるかわベース 】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年予算額	差引増減額	摘 要
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,800,000	976,000	6,824,000	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
固定資産取得支出	800,000	12,660,000	△11,860,000	
建物取得支出	0	11,270,000	△11,270,000	
車輛運搬具取得支出	0	610,000	△610,000	
器具及び備品取得支出	800,000	770,000	30,000	
その他の固定資産取得支出	0	10,000	△10,000	
施設整備等支出計(5)	800,000	12,660,000	△11,860,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△800,000	△12,660,000	11,860,000	
拠点区分間繰入金収入	0	13,000,000	△13,000,000	
その他の活動収入計(7)	0	13,000,000	△13,000,000	
拠点区分間繰入金支出	7,000,000	1,000,000	6,000,000	
その他の活動支出計(8)	7,000,000	1,000,000	6,000,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,000,000	12,000,000	△19,000,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	316,000	△316,000	
前期末支払資金残高(12)	390,408	74,408	316,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	390,408	390,408	0	